

一般財団法人永頼会

松山市民病院

〒790-0067 愛媛県松山市大手町二丁目6番地5
 [TEL] 089-943-1151 [FAX] 089-947-0026
<https://www.matsuyama-shimin-hsp.or.jp/>

応募連絡先

担当部署：臨床研修室 担当者：高内
 ✉ ikyoku3b@matsuyama-shimin-hsp.or.jp

プライマリ・ケアと専門医療の融合

当院は松山市内に位置し、松山市の二次救急医療及び急性期医療を担う市中基幹病院です。地域に密着した診療を行っており、common diseaseを中心とした一般診療から救急医療、更には専門性の高い医師やスタッフによる高度医療まで、幅広い医療を提供しています。

● 病院データ

病床数 399床	医師数(研修医含む) 85人	初期研修医数 11人	指導医数 39人	外来患者数(1日平均) 580人
入院患者数(1日平均) 266人	救急外来患者数(年間件数) 8,912人	救急車搬送患者数(年間件数) 3,728人	年間手術数 7,066件	病床稼働率 74%

[開設年] 昭和31年6月1日
 [開設者] 一般財団法人 永頼会
 [院長] 柚木 茂
 [標榜科] 内科/消化器内科/循環器内科/呼吸器内科/外科/呼吸器外科/心臓血管外科/婦人科/眼科/耳鼻咽喉科/脳神経外科/整形外科/泌尿器科/小児科/麻酔科/形成外科/皮膚科/放射線科/歯科口腔外科/リハビリテーション科/脳神経内科/心療内科/精神科/病理診断科/救急科



JR 松山駅より徒歩5分
伊予鉄郊外電車「大手町駅」より徒歩3分



1年次研修医



1年次・2年次研修医
研修管理委員長・プログラム責任者・副プログラム責任者

メッセージ

○指導医・プログラム責任者



臨床研修プログラム責任者
木阪 吉保
(愛媛大学卒)

当院はJR松山駅、伊予鉄松山市駅にも近く利便性の高い立地にあります。そのために症例数も多く、研修では十分な症例を診られます。また、それぞれの分野に専門医がいて高度医療を実践しています。しかし、その一方で各診療科の垣根が低くアットホームな雰囲気や併せ持っていることもあり研修中に多くの大学の先生と触れ合い、出身大学に関係なくすぐに溶け込める雰囲気やできています。初期研修は医師としての将来に大きな影響を与える大切な期間です。われわれと一緒に充実した研修を送りましょう。

○研修医

各診療科により研修内容はさまざまですが、全体を通して基本的な手技は一通り経験でき、また自分で患者さんを診察し異常を見つけ、どのような検査が必要か考え、治療方針を決めることまでさせてもらえます。もちろん分からない時は相談にのっていただき丁寧に指導してもらえます。松山市民病院では、研修の診療科のローテーションをかなり自由に決められます。必修科目などある程度の制限はありますが、最低4週単位で診療科を選択できるので幅広くいろいろな科をまわられますし、将来進みたい科が決まっていたらそれに合わせて診療科を選択できます。見学だけではわからない部分もたくさんあると思いますが、雰囲気だけでも一度ぜひ見に来てください。

●プログラムの目的・特徴

目的

1. 地域のニーズに応える誠実な医療を実践できる医師を育成する。
 2. 説明と同意による人権尊重の医療を実践できる医師を育成する。
 3. 快適な環境のもとでの安全な医療を実践できる医師を育成する。
 4. 新しい科学的知識と技術による良質な医療を提供できる医師を育成する。
 5. 研修・研鑽に努め、学びつづけることのできる医師を育成する。
- 以上を基本方針とし、医師としての知識、チーム医療のリーダーとしての資質に優れた医師を育成することを目的とする。

特徴

1. 指導医・上級医が常に直接指導
当院では、一般外来、救急外来、入院のいずれにおいても常に指導医・上級医の確認、フィードバックをうけながら診療、研修を受けることが出来ます。また、教育に熱心な医師が多く、科を問わず気軽に相談できるのが魅力です。
2. 豊富な症例
当院は松山市の二次救急輪番病院であり、救急日には松山医療圏の救急車、救急患者の対応を行っています。年間3700台以上の救急車を受け入れており、内科系、外科系を問わず多種多様な疾患を数多く経験できます。実臨床の場で実臨床に必要な実力をつけることができます。
3. 充実した講習会、勉強会
院内勉強会や講習会を積極的に開催しており、院内でICLS講習会、内科勉強会、救急翌日の症例検討会や研修医の希望内容に沿って、上級医が講義をする勉強会など随時開催しています。
4. 充実した福利厚生
研修医が過重な労働や過大なストレスにさらされないよう、働き方改革に準拠した勤務体制を採用しています。また、リフレッシュ休暇6日間、有給休暇10日間(採用6ヶ月後)の取得を奨励しています。

● 研修スケジュール

1年次	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週	
	内科						救急科(救急科・救急外来・麻酔科)		外科		小児科	産婦人科	選択科	
2年次	当院												愛媛大学	当院
	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週	
	精神科	地域医療	選択科											
	真光園・愛媛大学	外部医療機関	当院又は外部医療機関											

必修分野

内科	24週	地域医療	4週
救急	12週	精神科	4週
外科	4週		
小児科	4週		
産婦人科	4週		

その他の分野及び選択研修など

1. 救急は救急科での4週間からの研修に加えて8日に1回の救急輪番を2年間経験する
2. 外来研修は内科、外科、小児科にて週1回相当以上の研修を1年以上経験する
3. 産婦人科は愛媛大学医学部附属病院で研修する
4. 精神科は真光園又は愛媛大学医学部附属病院で研修する
5. 地域医療は市立大洲病院、西予市立西予市民病院、西予市立野村病院、久万高原町立病院より選択する
6. 選択科としては松山市民病院、愛媛大学医学部附属病院及び野口病院(別府)の全ての標榜科を選択可能
7. 松山市民病院での研修は合計48週以上とする

● 募集要項

[予定人数] 8名
 [応募締切] 令和6年7月1日~7月31日
 [選考試験] 令和6年8月中旬
 [応募書類] ①履歴書(要写真) ②卒業(見込み)証明書 ③成績証明書
 ④面接用資料(各自当院指定のフォーマットを印刷し、直筆で記入したもの)
 [研修手当] 1年次:約600万円/年 2年次:約700万円/年
 ※賞与込、手当別
 時間外手当:法定通り支給
 宿日直手当:20,000円(2年目)
 通勤手当:当院規程により支給あり
 住宅手当:30,000円

[研修手当] 家族手当:当院規程により支給あり
 [学会等] 発表のある学会・研究会の参加可能
 [宿舎] なし
 [院内保育所] あり
 [休暇] 日曜・祝日、土曜(第2・4)
 リフレッシュ休暇6日、年末年始休暇(12/29~1/3)
 有給休暇10日(採用6ヶ月経過後) 特別(慶弔)休暇
 [保険] 健康保険、厚生年金保険、雇用保険
 労災保険 医師賠償保険(任意)など
 [その他] 救急手当(院内規定による)



ICLS 研修



採血練習